

■事業者向けセミナーについて

経済商工観光部新産業振興課スタートアップ支援班 小野寺、神田
電話：022-211-2779／Email：shinsansu@pref.miyagi.lg.jp

■テスト飛行及びデモ飛行について

経済商工観光部自動車産業振興室企画班 大瀧
電話：022-211-2724／Email：jidoushak@pref.miyagi.lg.jp

次世代空モビリティ(空飛ぶクルマ)の社会活用に向けた機運醸成について

主に西日本で社会実装の検証が進められている次世代空モビリティ(空飛ぶクルマ)は、飛行機やヘリコプターよりも低コストで静粛性が高く、新たな移動手段として国内外において機体開発が進められております。県はそのビジネス展開等の可能性の検討と県内の社会受容性を高めるとともに、将来のものづくり人材確保を見据えて、下記の取組を実施します。

記

1 取組内容、日時及び場所等

No.	内容	日時(予定)	場所	備考
1	事業者向けセミナー	9月27日(金) 13時30分～17時	グランディ・21 キューアンドエー スタジアム1F会議室	機体の 見学あり
2	公開テスト飛行	9月28日(土) 10時～12時	グランディ・21	関係者・報道 機関公開
3	デモ飛行	9月29日(日) ① 9時30分～ ② 14時15分～	キューアンドエー スタジアム西側広場	一般公開 指定エリアで の取材可

2 事業者向けセミナーについて

(1) 次第

①講演「空飛ぶクルマの”今”と”これから”」

講師 株式会社日本政策投資銀行 産業調査部 調査役 岩本 学 氏

②パネルディスカッション「空飛ぶクルマの実装に向けた取組・展望について」

登壇者 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

航空・宇宙部 ReAmo PJ プロジェクトマネージャー 平山 紀之 氏
株式会社長大 事業戦略推進統轄部

新事業イノベーション推進部主査 佐藤 庄 氏
東北エアサービス株式会社

常務取締役兼務次世代エアモビリティ活用推進室長 佐竹 吉哉 氏

(2) 備考

次世代空モビリティ(空飛ぶクルマ)のテスト飛行の見学も予定しています。

3 デモ飛行に使用する機体の概要

- (1) 機体名称 EHang216型(EHang社製)
- (2) 機体サイズ 全長:約5.6m×約5.6m 全高:約1.7m
- (3) 最高速度 時速130km
- (4) 航続距離 30km
- (5) 最高高度 500m
- (6) 最大定員 2人乗り



写真提供：一般社団法人 MASC

(次ページに続く)

4 次世代空モビリティ（空飛ぶクルマ）とは

国の「空飛ぶクルマの運用概念」によりますと、次世代空モビリティ(空飛ぶクルマ)とは、「電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段」とされており、海外では「AAM」(Advanced Air Mobility)や「UAM」(Urban Air Mobility)、「eVTOL」(Electric Vertical Take-Off and Landing aircraft)と呼ばれております。

現在、将来のビジネス運航実現に向けて、メーカーや国、地方自治体においては、機体開発や運航ルールづくり、専用離着陸場「バーティポート」(Vertiport※)の候補地調査等が進められております。詳しくは、下記の経済産業省ホームページをご覧ください。

※「vertical」(垂直)と「airport」(空港)を合成した言葉

【参考ホームページ】経済産業省「次世代空モビリティ」

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/robot/airmobility.html

5 取材について

- (1) 取材エリアの調整等のため、取材を希望される場合には、必ず事前に別紙様式の取材申込書を提出願います。提出後、県から通知等はいりませんので、当日はそのまま会場までお越しください。ただし、当日の進行等について連絡を差し上げる場合があります。
- (2) 9月28日(土)のテスト飛行は観覧エリアでの撮影が可能ですが、9月27日(金)及び29日(日)は指定された位置での撮影となります。
- (3) 9月28日(土)の公開テスト飛行は、実施時間が不規則かつ流動的ですので、あらかじめ御承知おき願います。
- (4) 飛行中、飛行エリアは立入禁止です。飛行エリア内に入った場合は飛行中止となります。
- (5) ヘリ及びドローンによる空撮については、デモ飛行の安全に影響を及ぼす恐れがあるためご遠慮願います。なお、主催者がドローンで撮影した映像はYouTubeにおいて配信予定です。
- (6) 安全確保の観点から、撮影は職員が指示したエリアにおいてお願いします。
- (7) 他のイベントにより駐車場の利用が制限されている可能性がありますので、車でお越しの際は、利用可能な駐車場をご利用願います。また、可能な限り最小限の車両台数でお越し願います。
- (8) 9月29日の会場は大変な混雑が見込まれるので早めに御来場願います。

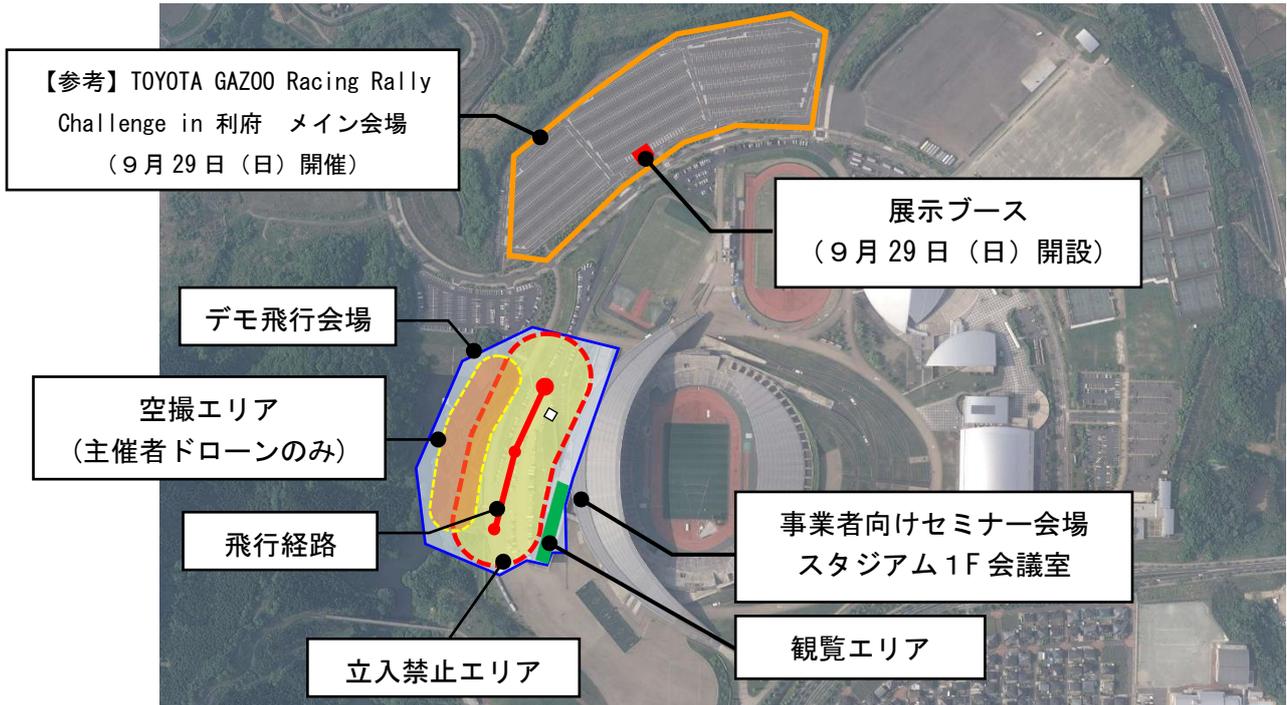
■報道機関受付時間

事業者向けセミナー	令和6年9月27日(金) 13時～13時20分 受付場所：キューアンドエースタジアム1階会議室前
公開テスト飛行	令和6年9月28日(土) 9時30分～9時50分 受付場所：キューアンドエースタジアム1階入口
デモ飛行	令和6年9月29日(日) 8時30分～8時50分 受付場所：キューアンドエースタジアム1階入口

6 テスト飛行及びデモ飛行について

- (1) 天候等により中止となる場合があります。
- (2) 電波が飛行の安全に影響を及ぼさないよう、スマートフォンなどの電子機器は機内モードまたは電源をオフにしてください。
- (3) 9月29日のデモ飛行の様子はYouTubeでも動画配信する予定です。
- (4) その他、会場では職員の指示に従ってください。

会場図



自動車産業振興室 空飛ぶクルマデモ飛行 専用サイト

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jidousha/miyagi-airmobility-event.html>



←この QR コードを読み込むと上記サイトに接続します。